NYマーケットレポート(2013 年 6 月 20 日)

昨晩の NY 外国為替市場は、米国の主要な経済指標の発表もなく、FOMC の結果発表を控えて様子見気分が強まっており、ドル円・クロス円は序盤からもみ合いの展開が続きました。そして、FOMC では政策金利や債券購入ペースが据え置かれたものの、経済見通しで米失業率や GDP が前期の予想値から改善されたことを受けて、米経済の先行き期待が高まったことからドルが買われる動きとなりました。また、バーナンキ FRB 議長が、会見で「年内に購入ペースを落とす可能性がある」との見方を示したことから、ドル買い・円売り強まり、クロス円も堅調な動きとなりました。しかし、株価が大きく下落する動きとなったことから、終盤には上げ幅を縮小する動きとなりました。特に、豪ドル/円や南アランド/円などの下げ幅が拡大しました。

2013/6/19（水）

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	95.03	95.67	94.89
EUR/JPY	127.25	128.11	127.07
GBP/JPY	148.75	149.53	148.49
AUD/JPY	90.33	90.67	90.06
EUR/USD	1.3392	1.3412	1.3385

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	95.24	94.83
EUR/JPY	127.53	127.06
GBP/JPY	148.94	148.29
AUD/JPY	90.46	90.15
EUR/USD	1.3405	1.3385

＊LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	96.33	97.03	94.95
EUR/JPY	128.07	128.76	127.17
GBP/JPY	149.13	150.32	148.60
AUD/JPY	89.54	91.21	89.30
NZD/JPY	76.06	76.84	75.88
EUR/USD	1.3297	1.3419	1.3262
AUD/USD	0.9296	0.9556	0.9284

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	15112.19	-206.04
S&P500	1628.93	-22.88
NASDAQ	3443.20	-38.98
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	12268.29	-99.17
ボルサ指数	39044.95	-415.03
ボベスパ指数	47869.64	-1595.30

6/20 経済指標スケジュール
10:45 【中】6月HSBC製造業PMI
14:00 【日】5月全国スーパー売上高
14:00 【日】4月景気一致CI指数・景気先行CI指数
15:00 【独】5月生産者物価指数
15:00 【スイス】5月貿易収支
16:00 ～ 17:00
【仏】【独】【欧】6月製造業PMI・非製造業PMI
16:30 【スイス】政策金利発表
17:00 【ノルウェー】政策金利発表
17:30 【英】5月小売売上高指数
21:30 【米】新規失業保険申請件数
21:30 【米】失業保険継続受給者数
22:00 【メキシコ】4月小売売上高
23:00 【米】5月中古住宅販売件数
23:00 【米】5月景気先行指標総合指数
23:00 【米】6月フィラデルフィア連銀景況指数
23:00 【欧】6月消費者信頼感

主要会議・講演・その他予定
・ユーロ圏財務相会合
・米30年TIPS債入札

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	6348.82	-25.39
仏CAC40	3839.34	-21.21
独DAX	8197.08	-32.43
ST欧州600	292.36	-0.66

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1374.00	+7.10
NY 原油	98.24	-0.20
CMEコーン	682.25	+9.00
CBOT 大豆	1523.00	+12.25

米国債利回り	本　日	前　日
2年債	0.31%	0.26%
3年債	0.59%	0.48%
5年債	1.26%	1.05%
7年債	1.77%	1.57%
10年債	2.33%	2.18%
30年債	3.39%	3.34%

（出所：ブルームバーグ）

NY 市場レポート

21：00

ドル/円　95.10　　ユーロ/円　127.43　　ユーロ/ドル　1.3399

21：00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6340.51	-33.70	ダウ INDEX FUTURE	15234	-10
仏 CAC40	3834.46	-26.09	S&P500 FUTURE	1644.30	-0.90
独 DAX	8206.82	-22.69	NASDAQ FUTURE	2991.00	+2.50

（出所：ブルームバーグ）

21：00

≪ 経済指標の結果 ≫

・5 月ポーランド鉱工業生産販売(前月比)　-0.7%（予想　-0.2%・前回　-2.3%）
・5 月ポーランド鉱工業生産販売(前年比)　-1.8%（予想　-1.9%・前回　2.7%）
・5 月ポーランド生産者物価指数(前月比)　0.1%（予想　0.1%・前回　-0.6%）
・5 月ポーランド生産者物価指数(前年比)　-2.5%（予想　-2.4%・前回　-2.0%）

（出所：ブルームバーグ）

（出所：ブルームバーグ）

21：30

≪ 経済指標の結果 ≫

4 月カナダ卸売売上高（前月比） 0.2%（予想 0.3%・前回 0.1%）前回発表の 0.3%から 0.1%に修正

（出所：ブルームバーグ）

≪ 経済指標のポイント ≫
MBA（全米抵当貸付銀行協会）の住宅ローン申請指数は、前週比-3.3%となり、30 年物の借り入れコストの上昇が続いていることが影響した。構成指数の借り換え指数は-3.4%と、2011 年 11 月下旬以来の低水準となった 2 週間前の数値に接近した。また、購入指数も-3.0%だった。30 年固定金利型の住宅ローン金利は、4.17%（前週 4.15%）と 2012 年 3 月以来の高水準となった。また、15 年固定金利型は 3.30%（前週 3.32%）となった。申請件数全体に占める借り換えの割合は 68.7%となった。

22：33
米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	15303.79	-14.44
ナスダック	3483.17	+0.99

（出所：ブルームバーグ）

≪米国のポイント≫
・FOMC（連邦公開市場委員会）の 2 日目 が FRB（連邦準備制度理事会）本部で始まった。米経済は雇用がゆっくりと改善しているものの、インフレ率は依然低いままの状態が続くと見込まれており、今回も量的緩和第 3 弾（QE3）の規模を現状のまま維持するとみられる。政策決定の声明発表は午後 2 時頃（日本時間午前 3 時頃）の予定。今回は、経済見通しの公表とバーナンキ議長の記者会見も予定されている。
・経済見通しのうち成長率や失業率については、3 月時点から修正がないとみられるが、インフレ率は下方修正される可能性がある。QE3 による月ベースの米国債 400 億ドル、MBS450 億ドルの資産購入を継続する見込み。事実上のゼロ金利政策も維持し、声明の「失業率が 6.5%超に留まり、1-2 年先のインフレ予測が長期目標の 2.0%から 0.5 ポイント以内に収まり、長期的なインフレ期待が十分に抑制されている限り」現状の低金利を続けるとする方針にも変更はないもようだ。

23：30
≪ NY 株式市場　序盤≫
序盤の株式市場は、前日に大幅上昇したことを受けた利益確定売りと、米景気の先行きを期待した買いが交錯する展開が続いている。そして、FOMC の結果発表を控えて、値動きは小幅にとどまっている。

23：35
≪EIA 米週間在庫統計≫
原油在庫・・・・31.3 万バレル増加
ガソリン在庫・・18.3 万バレル増加
留出油在庫・・・48.9 万バレル減少

≪ 経済指標のポイント ≫

①レーン委員は、ユーログループ（ユーロ圏財務相会合）が「ESM（救済基金の欧州安定化メカニズム）からの直接銀行資本注入の原則とルールについて 20 日に合意すると考えている」と語った。5000 億ユーロ（約 63 兆 7000 億円）規模の ESM が各国政府を通さず直接に銀行に
資本を注入することは、欧州の銀行同盟構想の一部。これによって国家債務と銀行問題の負の連鎖が断ち切られ、域内債務危機の 早期収束につながると考えられている。ESM 基金のうち 500 億-700 億ユーロ程度が直接銀行支援の原資として割り当てられる見込みで、直接資本注入は 2014 年秋から可能になるかもしれないと EU 当局者が語った。

②ポルトガル政府は入札を実施し、18 ヵ月物証券を 10 億 5000 万ユーロ（約 1340 億円）発行した。借り入れコストは前回から上昇した。2014 年 12 月償還債の平均落札利回りは 1.603%（前回 1.506%）、応札倍率は 2.1 倍（前回 2.1 倍）。また、2013 年 12 月償還の 6 カ月物証券は 4 億 5000 万ユーロ相当発行、平均落札利回りは 1.041%（前回 0.811%）、応札倍率は 2.5 倍（前回 1.8 倍）。目標額は 12 億 5000 万～15 億ユーロだった。

③英中銀は、MPC（金融政策委員会）の議事録を公表した。資産購入枠を 3750 億ポンド（約 55 兆 7000 億円）で維持することを 6 対 3 で決めた。今回が最後の会合となったキング総裁、マイルズ委員とフィッシャー委員が資産購入枠の 250 億ポンド拡大求めたものの、大半のメンバーは 英経済の回復が定着しつつあると判断した。また、政策金利に関しては、MPC メンバー9 人全員が過去最低の 0.50%に据え置くことを支持した。大半のメンバーは「景気回復が一段と定着しつつある」とし、「MPC によるこれまでの資産購入の効果がまだ浸透しつつあり、融資のための資金調達スキームと合わせて経済活動を後押しし続けるはず」との見方を示した。当局者らはインフレ見通しが「多少は」好ましくなったと認識した一方、大半のメンバーはインフレ率が年内は 2%の中銀目標を上回る水準にとどまる可能性があると分析した。

t 欧州主要株	終値	前日比
英 FT100	6348.82	-25.39
仏 CAC40	3839.34	-21.21
独 DAX	8197.08	-32.43
ストック欧州 600 指数	292.36	-0.66
ユーロファースト 300 指数	1180.21	-3.23
スペイン IBEX35 指数	8098.30	-81.90
イタリア FTSE MIB 指数	16045.52	-152.42
南ア アフリカ全株指数	40784.31	-218.94

（出所：ブルームバーグ）

≪欧州株式市場≫

欧州株式市場は、FOMC の結果発表を前に積極的な売買は手控えられ、主要株価は方向感に乏しい展開となり、小幅反落となった。

（出所：ブルームバーグ）

1：00

米主要株価・中盤

ダウ　15302.56(-15.67)、　S&P500　1650.49(-1.32)、　ナスダック　3475.71(-6.48)

≪ NY 債券市場　・午前≫

・午前の債券市場は、FOMC の結果発表を同日午後に控えて様子見ムードが広がり、小動きの展開が続いている。

・午前の利回りは、30 年債が 3.33%（前日 3.34%）、10 年債が 2.19%（2.18%）、7 年債が 1.58%（1.57%）、5 年債が 1.06%（1.06%）、3 年債が 0.49%（0.48%）、2 年債が 0.26%（0.26%）。

3：00

≪ 経済指標の結果 ≫

FOMC　金利誘導目標　0.25%（予想　0.25%・前回　0.25%）

（出所：ブルームバーグ）

3：00
≪　ＦＯＭＣ　≫
・「FF 金利誘導目標を 0-0.25%で据え置き」
・「月額 850 億ドルの資産購入を維持」
・「秋以降、ダウンサイドリスクは後退」
・「労働市場に一段の改善みられる」
・「ブラード総裁とジョージ総裁が声明に反対票」

≪　ＦＯＭＣ経済予測　≫
・「2013 年第 4 四半期失業率は 7.2 - 7.3%」
・「2014 年第 4 四半期失業率は 6.5 - 6.8%」
・「2013 年第 4 四半期 GDP は 2.3 - 2.6%増」
・「2014 年第 4 四半期 GDP は 3-3.5%増」

3：40
≪　要人発言　≫
バーナンキ FRB 議長
・「財政政策が向かい風に」
・「インフレは当面の間目標下回る」
・「失業はなお高い水準にある」
・「FOMC は緩やかな成長を予想」
・「大半の FOMC 参加者はインフレが上昇すると予想」
・「大半の FOMC 参加者が機関債売却を支持せず」
・「FF 金利を引き上げる場合は段階的なものになる公算」
・「インフレは時間の経過とともに 2%に戻る見通し」
・「年末までに資産購入ペースを緩める可能性も」
・「2014 年の年央あたりに資産購入終了の可能性も」
・「債券利回り上昇は楽観の高まりが一因」
・「失業率の目安を下方に調整する可能性」
・「進退についてはコメントせず」

4：00
NY 金は、中心限月が前日比 7.10 ドル安の 1 オンス＝1374.00 ドルで取引を終了した。

4：20
NY 原油は、中心限月が前日比 0.20 ドル安の 1 バレル＝98.24 ドルで取引を終了した。

主要商品	終　値	前日比
NY GOLD	1374.00	+7.10
NY 原油	98.24	-0.20

（出所：ブルームバーグ）

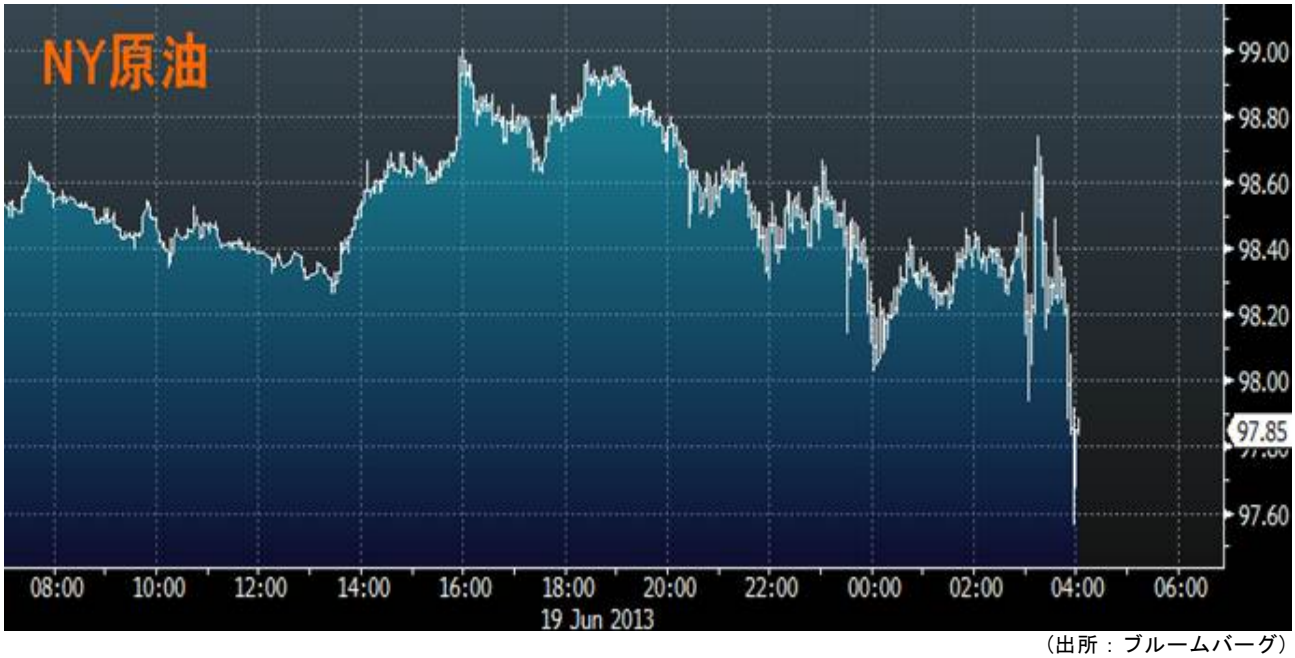
≪ NY 金市場 ≫

ＮＹ金は、前日までの続落の反動で買い戻しが先行した。ただ、FOMC の結果発表を控えて様子見ムードも強く、上値の重い展開が続いたが、3 営業日ぶりに反発した。

（出所：ブルームバーグ）

≪ NY 原油市場 ≫

ＮＹ原油は、米石油在庫統計で、原油在庫が市場予想に反して増えたことを嫌気し、売りが先行した。ただ、FOMC が声明で、景気と雇用の下振れリスクが後退したとの認識を示したことを受けて、買われる場面もあった。



（出所：ブルームバーグ）

米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	15112.19	-206.04	15322.07	15112.11
S&P500 種	1628.93	-2288	1652.45	1628.91
ナスダック	3443.20	-38.98	3485.45	-3443.20

（出所：ブルームバーグ）

≪米株式市場≫

米株式市場は、前日に大幅上昇したことを受けた利益確定売りと、米景気の先行きを期待した買いが交錯するもみ合いの展開始まった。そして、FOMC でバーナンキ議長経済が予測通り改善すれば年内に購入ペースを落とす可能性があるとの見方を示したことを受けて、主要株価は大きく下落する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から小動きの展開が続いたものの、FOMC を受けて前日比 205 ドル安まで下落して引けた。

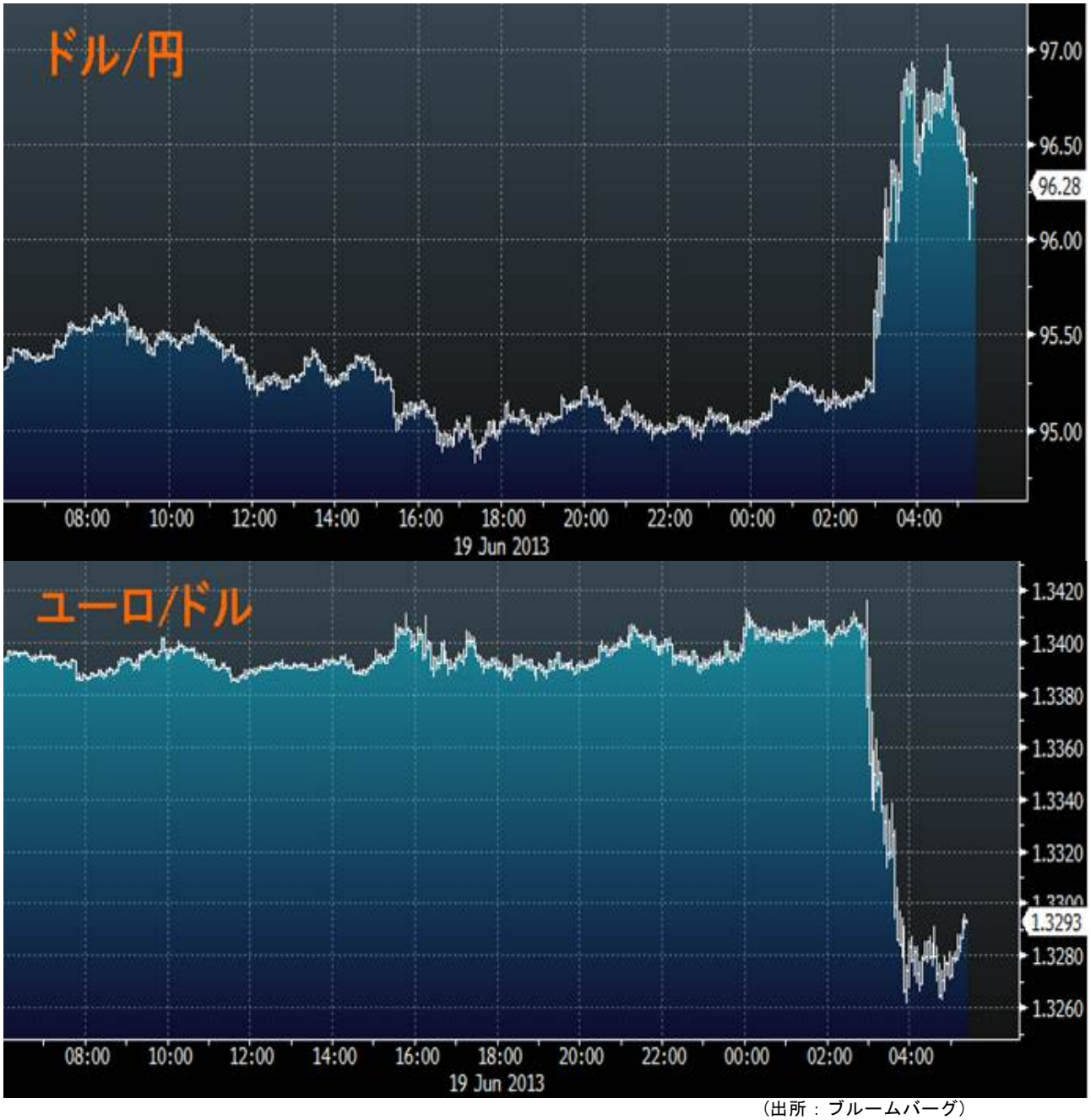
（出所：ブルームバーグ）

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	96.33	97.03	94.95
EUR/JPY	128.07	128.76	127.17
GBP/JPY	149.13	150.32	148.60
AUD/JPY	89.54	91.21	89.30
NZD/JPY	76.06	76.84	75.88
EUR/USD	1.3297	1.3419	1.3262
AUD/USD	0.9296	0.9556	0.9284

（出所：ブルームバーグ）

≪外国為替市場≫

外国為替市場は、米 FOMC を控えて様子見気分が強まっていたことから、ドル円・クロス円は序盤からレンジ内のもみ合いの展開が続いた。そして、FOMC では経済予想が上方修正されたことや、資産購入ペースを緩める可能性が指摘されたことから、ドル買い・円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、豪ドルなどの高金利通貨は、株価が大きく下落したことから主要通貨に対して軟調な動きとなった。



（出所：ブルームバーグ）

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社
お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、 複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。